

オオムラサキ

学校HP <http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/e-school/18fujimi/>

富士宮市立富士見小学校学校だより
第7号 令和6年11月1日



11月

学校教育目標	共に学び めあてに向かう 富士見っ子 ～違いを認め合い 互いに頑張る～		
本校で育てたい 資質・能力	①生活や既習事項を生かす力	③問題解決力	⑤協働する力
	②情報を集める力	④コミュニケーション力	⑥学びを振り返る力
	⑦言葉を上手に使う力(こどもたちから提案された力です)		

全校児童数(11月1日現在) 男子205名 女子173名 計378名

「努力の壺(つぼ)」のお話

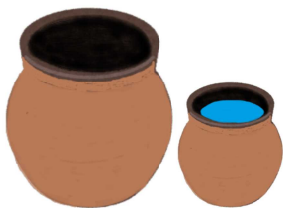
校長 山口 佳之



何かに挑戦しようとする人には、神様が「努力の壺」をくれるというお話を聞いたことがありますか。頑張ろうと思ったけれどなかなかできるようにならず嫌になったり、諦めたりした経験があるこどもたちにはぜひ聞いてほしいお話です。ただし、「努力の壺」は、何でもできるようになるドラえものの道具のようなものではありません。

何かを始めようとかできないことに挑戦しようとする人に、神様は「努力の壺」をくれるそうです。もらった人は、努力してその壺に努力の水を貯めていきます。そして、水がいっぱいになったときに、できなかったことができるようになるのです。ところが、この壺にはいくつかの特徴があります。

まず、この壺は見ることはできません。体の中にあるのか、どこにあるのか、見えないので壺の大きさが分かりません。いつ、いっぱいになるのか、誰にも分かりません。だから、突然できるようになったと感ずることもあります。



次に、人によって、また挑戦する内容によっても、渡される壺の大きさが違うのです。だから、すぐに満杯になってしまう人がいたり、なかなかいっぱいにならない人がいたりします。ここで、「どうして私はできないのだ。どうせ、私なんか頑張っても無駄だ。」などと考えるはいけません。あなたがもらった壺がみんなの壺より大きいだけなのです。

そして、困ったことに、この壺の水は、入れ続けると乾いてなくなってしまうのです。努力をやめたらゼロに戻ってしまいます。だから、こつこつと努力し続けなければなりません。しかし、一度でも努力の水があふれ出れば、その後は、減ることはあってもなくなることはないのです。例えば、一生懸命覚えた、かけ算九九や都道府県名、自転車の乗り方や泳ぎ方など、年を取っても忘れることはありません。これは、壺から水があふれ出たからです。私は、小2の頃に覚えた「寿限無(じゅげむ)」の長い長い名前を今でも言うことができます。逆上がりもできるかもしれません。



そして、最後の特徴は、大人の壺よりこどもの壺の方がずっと小さいということです。大人になってから頑張ろうと思ってもなかなか壺をあふれさせることはできません。でも、こどもの壺ならば、すぐに水をいっぱいに入れられるかもしれません。だから、大人はこどもに「頑張れ、頑張れ」と応援するのです。私もそうと分かっていたら、こどものときにやめなければよかったと思うことがいくつかあります。11月の昼礼では、こどもにこの「努力の壺」の話をしようと思います。

10月の昼礼では、こどもたちに向けて大谷翔平選手の高校時代の話をしました。まさに、大谷選手はいくつもの目標(壺)を持ち、努力し続けて壺の水をあふれさせて来たのです。このお便りが配布される頃には、「チームがワールドチャンピオンになる。」という目標の壺からも水があふれているかもしれません。それに比べて私たちは、成果がなかなか出ないので、自分はだめだと落ち込みがちですが、大きい壺をもらってしまったんだと考えるだけで自己肯定感が上がるような気がします。

6年修学旅行

9月26日・27日、「楽学両道」をスローガンに、6年生が東京に修学旅行に行きました。

1日目、上野公園では、ホッキョクグマなど様々な動物を見学することができました。国立科学博物館では、迫力ある恐竜の骨や動物のはく製を見たり、食物連鎖について学んだりしました。東京タワーでは、展望台から見る東京の景色に感動したり、買い物を楽しんだりしました。そなエリアでは、地震直後の支援が少ない時間をどのように生き抜くのか、体験型の学習をしました。クイズに答えながら、災害対策を考え、自分の命は自分で守ることを学びました。2日目は、社会で学習した国会議事堂を見学し、想像以上に広い建物に驚いた様子でした。浅草では、花やしきで友達と一緒にアトラクションを思い切り楽しんだり、浅草散策をしたりしました。

日本の政治・経済・科学技術・文化の中心である東京に関心をもち、実際に見たり体験したりしたことは、学校生活では味わえない貴重な経験となりました。また、公共の場でマナーを守ったり、仲間と協力しながら活動したりし、思い出に残る修学旅行となりました。



新体力テスト

10月2日・3日に秋の新体力テストを行いました。事前に一人一人が各種目の今年度の目標記録を立てて取り組みました。ソフトボール投げでは、5年生の児童が「去年は26mだったけど、今年は28mだったよ。」と嬉しそうに教えてくれました。



運動会

10月26日、天候に恵まれ、第46回運動会を行いました。

開会式は、運動会のめあての発表や「百花繚乱〜絆の花をたくさん咲かせよう」の児童会スローガンが発表されました。材刈体操の後に応援合戦を行い、応援団が精一杯声を出し、応援歌「ゴーゴーゴー」が運動場に響き渡りました。

各学年の種目では、徒競走、表現、団体種目を行いました。「レッツ！ダンシングタイム！」では、学校や家庭で練習を積み重ねてきた成果を発揮し、どの学年も笑顔いっぱいに踊る姿が見られました。

団体種目では、自分より高いかごをめがけて、力を合わせて玉入れを行った1年生。自分より大きな大玉をコースから外れないように転がした2年生。ぐらぐら揺れるだるまを3人で力を合わせて運んだ3年生。「仲間を大切」を合い言葉に、友達と力強い台風の目を巻き起こした4年生。ペアで息と心を合わせて、二人三脚に挑戦した5年生。学級の絆を力に、かけ声を合わせ、気持ちを一つにムカデリレーを行った6年生。こどもたちの成長した姿を見ることができました。

保護者や来賓の皆様には、温かい声援や拍手をいただき、ありがとうございました。



11月の行事予定

- 1(金) 昼礼
- 3(日) 文化の日
- 4(月) 振替休日
- 5(火) 校納金振替日
- 6(水) 普3日課 11:15 下校
ひばり号 富士見読書の日
- 7(木) 3年読み聞かせ ビブリオバトル
PTA運営委員会 (紙面)
- 9(土) オオムラサキ教室
- 11(月) 演劇教室③④ 4年昼話
- 12(火) クラブ (3年見学)
- 13(水) 普3日課 11:15 下校
就学時健康診断
- 14(木) 代表委員会 2年読みきかせ⑤
- 15(金) 3年歯の健康教室 6年社会科見学
- 16(土) オオムラサキ風作り
- 18(月) 5年昼話
- 19(火) 1年読み聞かせ⑤

- 19(火) 4年アースキッズセレモニー⑤
- 20(月) ひばり号 こども安全の日
- 21(火) クラブ最終
- 23(土) 勤労感謝の日
- 25(月) 6年昼話
- 26(火) 6年薬学講座
- 27(水) たてわり
- 28(木) 委員会活動 (4年見学)

【学校司書来校日】6・7・19・20

【ALT来校日】14・19・26

【SC来校日】14・28

【不登校支援員来校日】1・8・15・22・29

紙の日プロジェクト 11月

	大岩	富士見ヶ丘/阿幸地/万野	三園平/ひばりが丘
新聞 雑紙	11	13	15
雑紙・雑紙 段ボール	18	20	22